



JA

オリジナル指示書の翻訳

7

JA

QRコードを使用するか次のアドレスを入力して、説明書全文をダウンロードしてください:



<https://qr.page/g/QifllkVnU1>

3.1

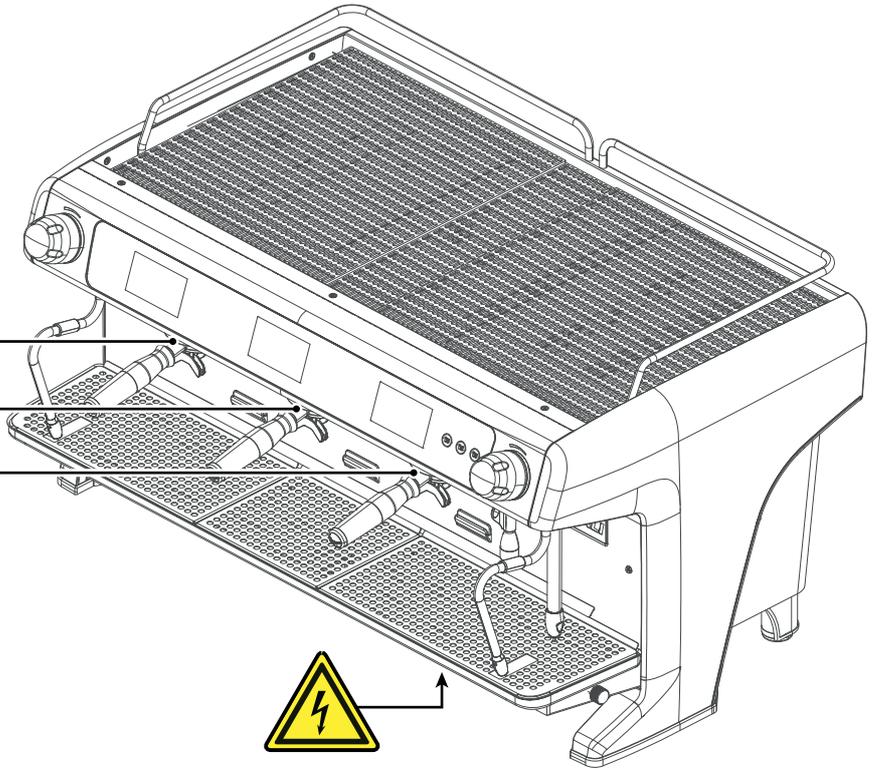
**LA CIMBALI** Made in Italy

Manufactured by CIMBALI GROUP S.P.A.  
Via Manzoni 17 Binasco (MI)

Date: \_\_\_\_\_ Nr.: \_\_\_\_\_

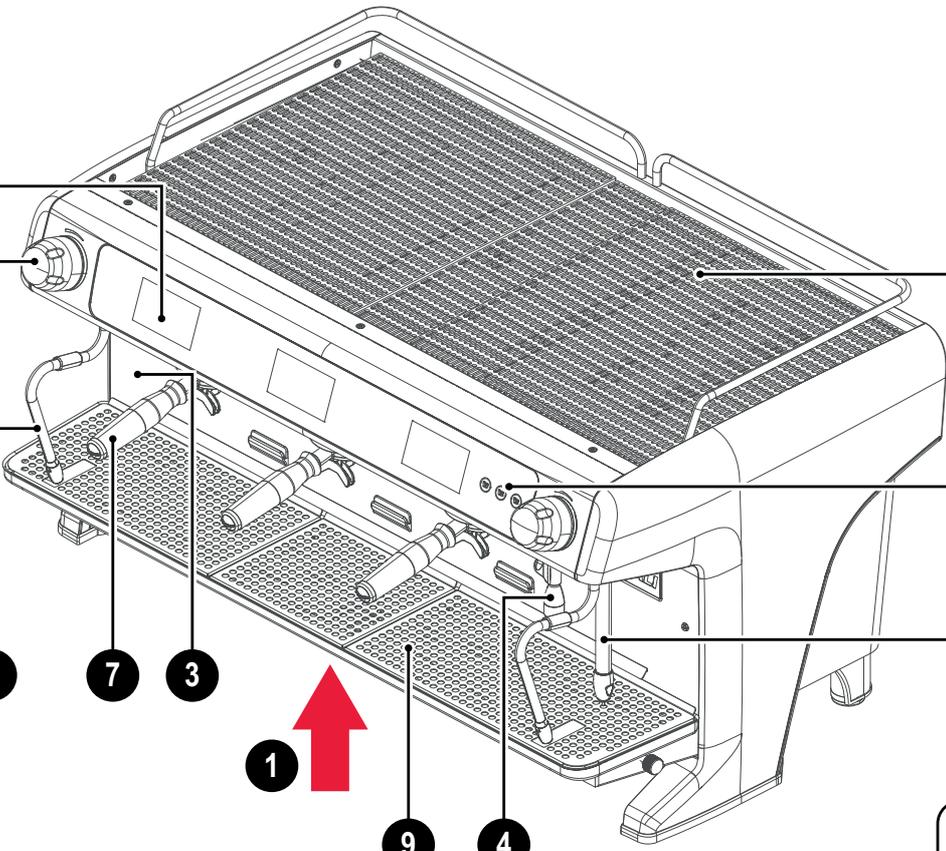
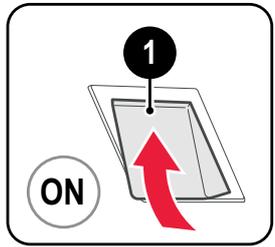
Code: \_\_\_\_\_

- B**
- C**
- A**
- D**
- E**

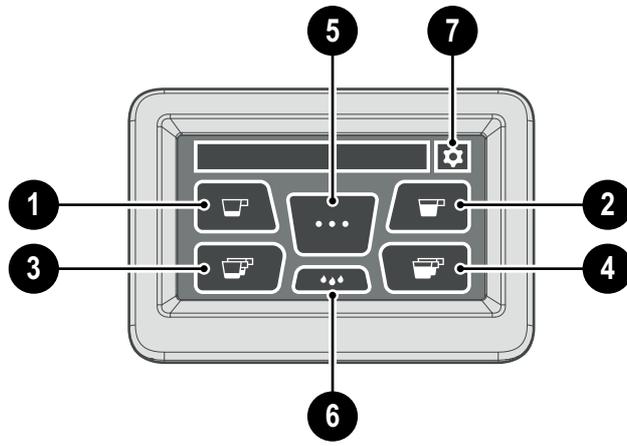


4.1

- 2**
- 10**
- 11**
- 8**
- 6**
- 5**
- 7**
- 3**
- 1**
- 9**
- 4**



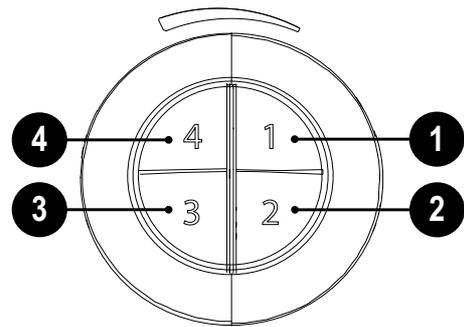
5.1



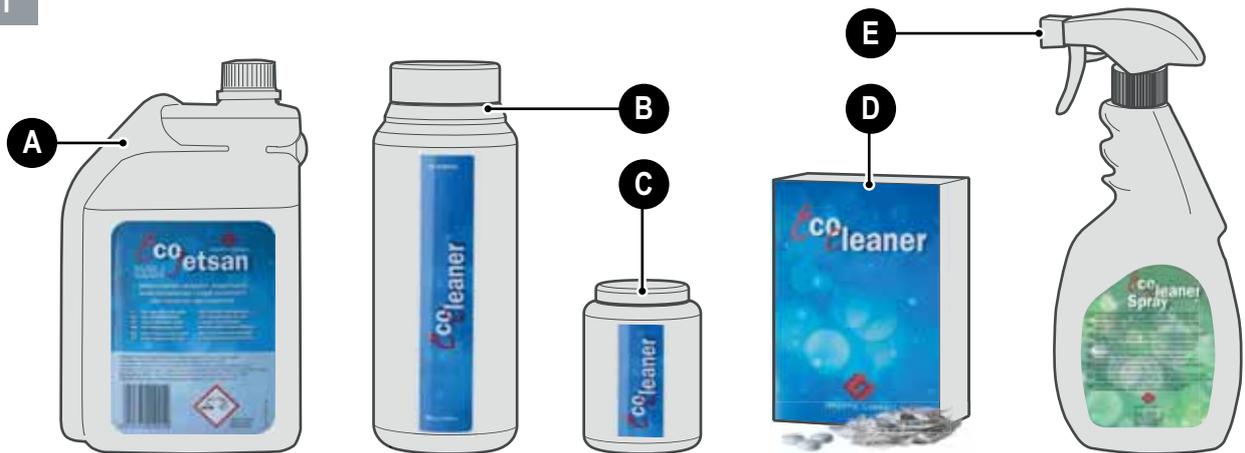
5.2

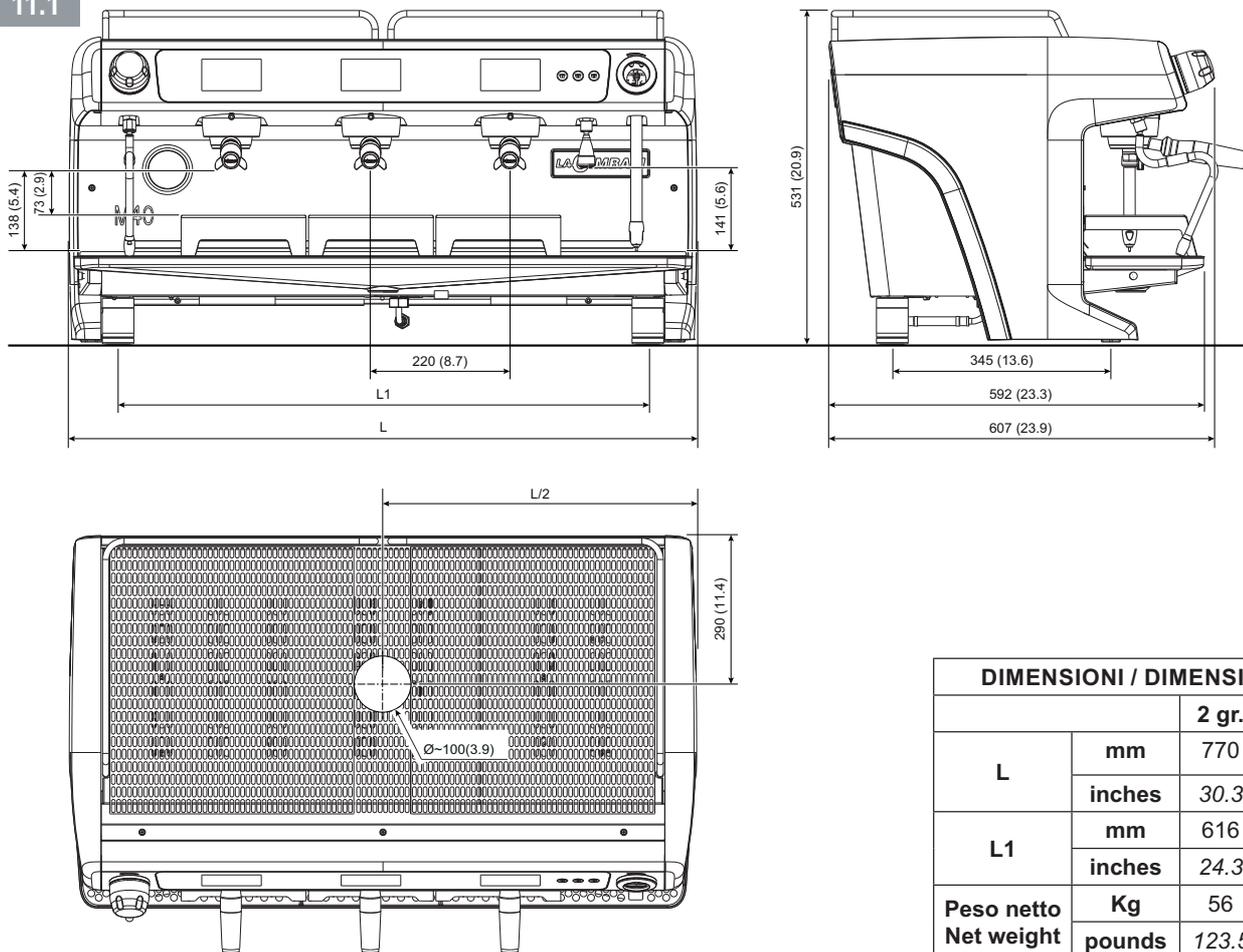


5.3



8.1





DIMENSIONI / DIMENSIONS			
		2 gr.	3 gr.
L	mm	770	990
	inches	30.3	39
L1	mm	616	836
	inches	24.3	32.9
Peso netto Net weight	Kg	56	74
	pounds	123.5	163.1

MACCHINA MACHINE	ALIMENTAZIONE ELETTRICA POWER SUPPLY	POTENZA INSTALLATA INSTALLED POWER	CORRENTE DI LINEA LINE POWER	SEZIONE CAVO ALIMENTAZIONE SUPPLY CABLE SECTION
2 GR.	380-415 V3N 50-60 Hz	7,2-8,6 kW	12,33 A	5 x 1,5 mm <sup>2</sup> or 5 x 2,5 mm <sup>2</sup>
	220-240 V3 50-60 Hz		20,11 A	4 x 2,5 mm <sup>2</sup>
	220-240 V 50-60 Hz		34,75 A	3 x 4 mm <sup>2</sup> or 3 x 6 mm <sup>2</sup>
	reduced power version 220-240 V 50-60 Hz	6,0-7,1 kW	29,20 A	3 x 4 mm <sup>2</sup>
	200 V 50-60 Hz	6,0 kW	29,27	3 x 5,5 mm <sup>2</sup>
	200 V 3 50-60 Hz		17,02	4 x 3,5 mm <sup>2</sup>
	208-240 60 Hz	6.2-8.3 kW	34.6 A (50 A plug)	8/3 AWG
3 GR.	380-415 V3N 50-60 Hz	7,4-8,8 kW	13,7 A	5 x 1,5 mm <sup>2</sup> or 5 x 2,5 mm <sup>2</sup>
	220-240 V3 50-60 Hz		21,07 A	4 x 2,5 mm <sup>2</sup>
	220-240 V 50-60 Hz		35,72 A	3 x 6 mm <sup>2</sup>
	reduced power version 220-240 V 50-60 Hz	6,2-7,3 kW	30,15 A	3 x 4 mm <sup>2</sup>
	200 V 50-60 Hz	6,1 kW	29,96 A	3 x 5,5 mm <sup>2</sup>
	200 V 3 50-60 Hz		17,86 A	4 x 3,5 mm <sup>2</sup>
	208-240 60 Hz	6.4-8.5 kW	35.4 A (50 A plug)	8/3 AWG

INTERRUTTORE	- Omnipolare con distanza di apertura contatti 3 mm - Protezione da corrente di dispersione con valore pari a 30 mA	SWITCH	- Omnipolar, 3 mm opening contact distance - Protection from leakage current with a value equal to 30 mA
MESSA A TERRA	- Obbligatoria	GROUNDING	- Required
ALLACCIAMENTO IDRAULICO	- $\varnothing$ 3/8 gas	HYDRAULIC CONNECTION	- $\varnothing$ 3/8 gas
PRESSIONE DI ALIMENTAZIONE IDRAULICA	- 1 $\div$ 6 bar (0.6 MPa)	HYDRAULIC FEEDING PRESSURE	- 1 $\div$ 6 bar (0.6 MPa)
SCARICO IDRAULICO	- $\varnothing$ min. 50 mm	WATER DISCHARGE	- $\varnothing$ min. 50 mm

# 目次

1. 重要な安全措置 .....	8
2. はじめに .....	10
2.1 本説明書の目的 .....	10
2.2 本説明書の読み方 .....	10
2.3 本機の使用に関する一般規則 .....	10
3. 安全ラベルとマーク .....	11
3.1 識別プレート .....	11
4. 本機の部品 .....	11
5. 本機のコマンド .....	11
5.1 給湯ボタン .....	11
5.2 ターボスチームセレクター .....	11
5.3 ディスプレイのアイコン .....	11
6. 使用法 .....	12
7. プログラム .....	12
8. クリーニングとメンテナンス .....	12
9. 機器の廃棄 .....	12
10. 故障と不具合 .....	13
10.1 ステータス表示 .....	13
11. 技術データ .....	13

## 1. 重要な安全措置

本製品を使用する前に、本取扱説明書の内容をすべて注意深くお読みください。

本取扱説明書は、本機の使用を許可された全ての人が入手できるようにしてください。

NB: 製造者は、安全規則を遵守しなかったことによる人体への危害や物的損害について、一切の責任を負いません。

### 本機の使用

- 本機は、エスプレッソコーヒーやホットドリンクを湯またはスチームで抽出し、カップを予熱するためだけに設計されています。それ以外に使用することは不適切であり、危険であるとみなされます。
- 本機は業務用です。
- 本機は、正しい使用法について、安全面と衛生面で適切な訓練を受けた専門家のみが取り扱う必要があります。
- 意図された目的以外には使用しないでください。
- 熱湯/スチームの噴出、また機器の誤用により、火傷を負うことのないように注意してください。
- 熱湯、蒸気、コーヒーをディスペンスする際、火傷をする恐れがあります。
- 手や体の一部をコーヒーおよび熱湯のディスペンスグループやスチームデリバリーワンドに近づけないでください。
- ディスペンス中は、本機からポルタフィルターを取り外さないでください。
- 本機の一部は高温になる可能性があります。これらの部分に近づいたり作業したりする際には、最大限の注意が必要です。これらの部品には相対マークが付けられています（第3章を参照）。
- 本機の熱い表面に触れないでください。
- 本機は、安全管理責任者の監督下にある場合、またはその責任者から本機の使用方法について指導を受けている場合を除き、身体的、精神的、感覚的な能力が低下している、または経験や知識が不十分な人（8歳までの子供を含む）が使用することを意図していません。
- 8歳以上の子どもが本製品を使用する場合は、誤った、または危険な使い方をしないよう監督する必要があります。
- 子どもを本機で遊ばせないでください。
- 未成年者による本機の使用は（大人の監督の有無に関わらず）労働関係を規定する現地の規制に反してはなりません。
- 本機のクリーニングとメンテナンスは、適切な訓練を受けた専門家の責任であり、監督のもと

にない子どもが行ってはなりません。

- 動作中は、本機から目を離さないでください。
- 本機は、風雨から保護された屋内でのみ使用してください。屋外では使用しないでください。
- 本機を風雨(雨、日光、霜)にさらしたままにしないでください。
- 氷点下になる可能性のある部屋に本機を保管する場合、給湯器と水循環パイプの水抜きを行ってください。
- カップウォーマープレートは、本機を使用する際に必要なカップやグラスを置くためだけに使用してください。
- カップウォーマープレートに乗せる前に、カップの水気をよく切ってください。
- カップウォーマープレートには、他の物を置かないでください。
- 機器および/またはカップウォーマーを布巾などで覆わないでください。
- ケーブルや本体を水やその他の液体に浸さないでください。
- 製造者が承認していないアクセサリを使用すると、火災、感電、人身傷害を引き起こす恐れがあります。
- メインスイッチを切る前に、機器本体のスイッチがオフになっていることを確認してください。
- ケーブルを引っ張ったり、濡れた手で触ったりしないでください。
- 濡れた手や素足で本機を操作しないでください。
- 傷害のリスクを軽減するために、ケーブルをテーブルやカウンターの端に掛けたままにしないでください。さもないと、子どもがケーブルを引っ張ったり、誤ってつまずいたりする可能性があります。
- 電源ケーブルを危険な場所に配置しないでください。
- 火災が発生した場合は、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)消火器を使用してください。水や粉末消火器は使用しないでください。
- 騒音:加重音圧レベル:78.5 dB(A) ± 2.5 dB
- 保護装置および安全装置の点検とテストは、資格を持つ正規の担当者が定期的に行ってください。
- 安全ラベルは清潔に、完全に読み取れる状態に保ってください。
- 磨耗して判読できなくなったラベルは、同一の新しいラベルと交換し、同じ位置に貼り付けてください。

## 取り付け手順

- 本装置は、有資格者が使用・メンテナンスできる場所に限り、設置可能です。
- 使用時に監視が必要な機器は、有資格者が監視できる場所にのみ設置してください。
- 本機は平坦で安定した場所に設置し、壁から最低20 mm離してください。さらに、最も高い支持面(カップウォーマープレート)が1.2 m以上の高さになるように設置してください。
- 室温は10 °C ~ 32 °C (50 °F ~ 90 °F)の間である必要があります。
- ウォータージェットによる洗浄が必要な部屋(キッチンなど)には設置しないでください。
- 高度2000メートル以上の場所で本装置を設置しないでください。
- 主電源から遮断する装置を必ず設置してください。これは、過電圧カテゴリIIIの条件下で主電源が完全に遮断されるような接点开離距離と、30 mAの漏れ電流保護を備えたものとします。
- この遮断装置は、設置規則に従って電源ネットワークに設ける必要があります。
- 油圧接続は、設置する国で施行されている衛生、油圧安全、汚染防止に関する規制に従って行わなければなりません。

## 本機のクリーニング

- 本機のスイッチを切り、冷めるまで放置してから外装部品のクリーニングを行ってください。
- 本機に強力な噴流水をかけたり、本機の全部または一部を水に浸したりしないでください。
- 食品と接触する素材に損傷を与えない洗浄剤のみを使用してください。
- 外装部品と付属品は、湿らせた布で拭いてから、研磨剤の入っていない乾いた布で拭いてください。アンモニアや研磨剤を含む製品は使用しないでください。
- ボディパネルの隙間に液体をスプレーしないでください。
- 本説明書で説明されているクリーニングとメンテナンス作業は、指示された頻度で実施する必要があります。
- 本機のクリーニングの詳細については、第8章を参照してください。

### 長期間使用しない場合

長期間使用しない場合(例えば、数日間休業する場合):

1. 本機の電源投入が必要なクリーニング作業を行います(第8章を参照);
2. 本機の電源を切り、次にメインスイッチを切ります;
3. 電源を必要としないクリーニング作業を行います(第8章を参照);
4. 給水栓を閉めます。

### 不具合が生じた場合

- 本機が故障している場合は、機器のスイッチを切り、メインスイッチを切ってから、技術サポートサービスにご連絡ください。
- 電源ケーブルが損傷した場合は、本機の電源を切り、技術サポートサービスから交換品を注文してください。
- 修理が必要な場合は、必ず技術サポートサービスに連絡し、純正スペア部品の使用を依頼してください。これらの指示に従わない場合、本機の状態や安全性が損なわれ、保証が無効になることがあります。

### 本機の不適切な使用

- 本説明書に記載されていない本機の使用方法は、いずれも不適切であり危険とみなされます。
- 不適切、不正確または不合理な使用による傷害や損害について、製造者は一切の責任を負いません。
- 本説明書に記載されている指示に従わない場合、本機の状態や安全性が損なわれ、保証が無効になることがあります。

## 2. はじめに

### 2.1 本説明書の目的

本取扱説明書で扱われている機器はM40コーヒーマーカーであり、以下のバージョンがあります:

- DT2
- DT3

本機の製造者:

Cimbali Group S.p.A.

Via A. Manzoni, 17

20082 Binasco (MI), Italy

本説明書には、本機の使用(標準的な使用とメンテナンス)を許可された担当者に向けた情報が記載されています。

### 2.2 本説明書の読み方

本説明書は章と段落に分かれています。各段落は関連する章のサブレベルです。タイトルや段落に言及する際は、「第~章」または「段落~」のように表記します。例:「第2章」または「段落2.1」

本説明書の図には、特定の章に関連して順番に番号が付けられています。例えば、図1.3は、第1章の3番目の図を意味します。図に言及する際は、「図」とそれに続く相対番号で表記します。例:「図1.3」図中の構成部品は、状況に応じてアルファベットまたは数字で表記されます。例えば、第3章の図2で構成部品Cに言及する場合、次のようになります:「C - 図3.2を参照」または、単に「(C - 図3.2)」。

**注意:**本説明書に掲載されている写真は、一般的な表示を意図しています。実際の構成部品は、表示されているものと異なる場合があります。疑問がある場合は、技術サポートサービスにお問い合わせください。

本説明書には、使用およびメンテナンスに関する指示のほかに、特別な注意を必要とする安全情報も記載されています。その情報は次のように強調表示されています:

**危険:**この表示を無視した場合、差し迫った危険な状況につながり、それを回避しなければ、直ちに死亡または重傷/恒久的な傷害を負うことになります。

**警告:**この表示を無視した場合、潜在的に危険な状況が生じ、回避しなければ死亡または深刻な健康被害を引き起こす可能性があります。

**注意:**この表示を無視した場合、潜在的に危険な状況が生じ、回避しなければ本機に軽度の損傷を引き起こす可能性があります。

**NB:**(これまでの安全に関する指示やメッセージに加えて)追加情報が記載されています。

## 2.3 本機の使用に関する一般規則

本機を使用する前に、本説明書の警告と指示をよくお読みください。安全に、正しく、衛生的に使用するための重要な情報が記載されています。

**注意:**給湯器の水は少なくとも1日に1回は交換する必要があります。

**注意:**本説明書は、今後参照できるように保管してください。

**警告:**設置、分解、調整、安全点検は、資格を有する正規技術者のみが行ってください。

## 3. 安全ラベルとマーク

**警告:**安全ラベル(図3.1を参照)は、清潔で完全に読み取れる状態に保ってください。磨耗して判読できなくなったラベルは、同一の新しいラベルと交換し、同じ位置に貼り付けてください。

マーク	説明
	注意:電気の危険
	注意:熱い表面 このマークが表示されている部分に接近したり、そこで作業したりする場合は、最大限の注意を払ってください。

### 3.1 識別プレート

識別プレート(図3.1を参照)は本機に直接取り付けられています。

**注意:**識別プレートは取り外さないでください。プレートが破損、および/または読み取れなくなった場合は、技術サポートサービスまでご連絡ください。

識別プレートには以下のデータが記載されています:

- A. 製造者の詳細
- B. 機械型式
- C. 機械の種類
- D. シリアル番号
- E. 製造年月

## 4. 本機の部品

本機の部品については、図4.1を参照してください。

1. メインスイッチ
2. ディスプレイ
3. ポンプ圧力計
4. 給湯口
5. スチームワンド
6. ターボスチームワンド(オプション)
7. ポータフィルター
8. 給湯ボタン
9. カップホルダーグリル
10. スチームデリバリーノブ
11. カップウォーマープレート

## 5. 本機のコマンド

本機のコマンドについては、図5.1を参照してください。

1. 用量1ディスペンスボタン/アイコン 
2. 用量2ディスペンスボタン/アイコン 
3. 用量3ディスペンスボタン/アイコン 
4. 用量4ディスペンスボタン/アイコン 
5. 連続ディスペンスボタン/アイコン...
6. フラッシュボタン  (段落 6.5)
7. メニューアイコン  (サービスディスプレイのみ)

### 5.1 給湯ボタン

給湯ボタンについては、図5.2を参照してください。

1. 給湯量1ボタン 
2. 給湯量2ボタン 
3. 給湯量3ボタン 

### 5.2 ターボスチームセクター

ターボスチームセクターについては、図5.3を参照してください。

1. ホットミルク
2. 泡立てたミルク(最低泡立ちレベル)
3. 泡立てたミルク(中程度泡立ちレベル)
4. 泡立てたミルク(最高泡立ちレベル)

### 5.3 ディスプレイのアイコン

ディスプレイのアイコンに関する詳細は、総合説明書を参照してください。

## 6. 使用法

本機の使用法に関する詳細は、総合説明書を参照してください。

## 7. プログラム

本機のプログラミングに関する詳細は、総合説明書を参照してください。

## 8. クリーニングとメンテナンス

**警告:** 洗浄剤が必要な操作は、オリジナルのサービスライン製品(図8.1を参照)で行う必要があります。その他の製品を使用すると、食品と接触した際の素材との適合性に影響が出る可能性があります。

本機のクリーニングとメンテナンスに関する詳細は、総合説明書を参照してください。

## 9. 機器の廃棄

**警告:** 本機は、現行の規制に従い、廃棄物の分別回収の対象になっています。

その後のリサイクル、処理、環境に適合した廃棄のために本機を分別回収することは、環境や健康への危害の可能性を回避し、本機に含まれる材料の再利用やリサイクルを促進することになります。

使用者が本機を不適切に廃棄した場合、適用法により罰則が課される可能性があります。

## 10. 故障と不具合

問題	原因	解決方法
本機は作動せず、ディスプレイ(4 - 図4.1)は消灯しています。	電力がありません。	主電源がオンになっていることが確認します。 メインスイッチがオンになっていることを確認します(1 - 図4.1)。
ポルタフィルターからの水漏れ(10 - 図4.1)。	ディスペンスグループのガスケットにコーヒーが付着しています。	付属の小ブラシでクリーニングを実施します。
コーヒーのディスペンス時間が短すぎます。	コーヒーの挽き方が粗すぎます。	バリの間隔を狭めます。
	コーヒーが古すぎます。	コーヒーを交換します。
コーヒーがポタポタと出てきます。	フィルター穴が詰まっているか、ポルタフィルターのコーヒー抽出穴(10 - 図4.1)が汚れています。	フィルター穴またはコーヒー抽出口をクリーニングします。
	コーヒーの挽き方が細かすぎます。	バリの間隔を広げます。
本機の下から水が漏れています。	ドレンサンプが詰まっています。	ドレンサンプをクリーニングします。
	ドリフトレーの穴が詰まっています。	ドリフトレーの穴をクリーニングします。
機器は熱いのにコーヒーが出てきません。 セルフベリング装置が作動し続けています。	元栓または軟水器の栓が閉まっています。	元栓を開きます。
	水道水が通っていません。	水道水の供給が再開されるまで待つか、技術者に連絡して問題を解決します。

注意:問題が解決しない場合は、技術サポートサービスにお問い合わせください。

### 10.1 ステータス表示

本機のステータスアラートに関する詳細は、総合説明書を参照してください。

## 11. 技術データ

技術データについては、図11.1を参照してください。

NB: 製造者は、事前の通知なしに変更または改良を加える権利を留保します。





**Cimbali Group S.p.A.**

Via A. Manzoni, 17  
20082 Binasco (MI), Italia